

令和2年度 学校だより No.11

こすもす

令和3年 2月22日
上田市立城下小学校



PTAコスモス祭・子育て事業代替イベント
ふれあいピクセルアートが完成しました。



PTA理事会の方々が一つに結び合わせました



朝、登校してきた子どもたちも嬉しそうです

「コロナ禍で、様々な学校行事が中止になる中でも、工夫をすれば、出来ることはたくさんあることを伝えたい」そんなPTAの方々の思いが、全校を動かし大きな作品になりました。各クラスで分担し、願いを書いた色紙が集まり、コスモスの絵が完成しました。「マスクなしの生活を思いっきり楽しみたい」「おじいちゃん、おばあちゃんに会いたい」「全校で卒業式をしたい」など、コロナ禍が終息したらやりたいことが書いてあります。この制作の過程は、UCVの取材もあり、放送もされました。城下小学校PTA、全校生徒のパワーを感じる作品になりました。



コロナ禍だからしょうがないとあきらめるのではなく、
出来ることを考える

3学期 参観日 ありがとうございました。



今年の参観日は、普段使っている教室では、密になってしまうので、各学年、日を分け、図工室やランチルーム、体育館など広い教室を使って行いました。なかなか十分な空間を確保することが難しく、保護者の方にはご迷惑をおかけしましたが、ご協力をいただいたき、無事行うことができました。ありがとうございました。



児童会選挙・児童総会がありました。



投票の様子



テレビ放送による立会演説会

例年行われている、教室訪問も出来ず、立ち合い演説会もテレビ放送で行いました。6年生から児童会を引き継ぐ5年生も児童会について6年生の姿から学び、城下小学校をより良い学校にしていこうと考える大切な機会になりました。



今年の児童総会はウェブ会議で行い、意見交換の場を確保しました。各教室で画面を通してですが、お互いの顔を見て、様々な意見交換ができました。

コロナ禍での学校教育活動は、様々の方のご理解とご協力なくては成り立ちません。その点で考えますと、保護者の皆様のご協力には感謝しかありません。イレギュラー続きの本年度ですが、当たり前前にできていたことが、当たり前前にいかない苦しさがあります。そんな中でもPTAの方々提案して下さった「ふれあいピクセルアート」は大きな励ましになりました。できることを考え工夫し、前向きに頑張る大切さを教えていただきました。
(文責 岡村 聡)

